

ILASセミナー：地域地理学(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点評価。
出席状況・作業・発表・レポートによって、総合的に評価する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
国家統計局編『中国統計年鑑』（中国統計出版社）（中国語と英語で書かれた、中国の現状を知るための基本的な統計書。図書館で閲覧。）

[授業外学修（予習・復習）等]

授業ごとに課題が提示されるので、次回授業までにそれに取り組むことになります。
授業の最終段階では口頭発表とレポート作成が課題となるので、中国に関して何をテーマとするか自ら考えてゆくことが求められます。

[その他（オフィスアワー等）]

ゼミナール形式で行うことから、毎回出席できることを前提とします。それは、自らの作業・発表だけでなく、他の受講生の作業を見たり、発表を聞いて討論することが、ゼミナールの重要な過程となるからです。

二回生以上の全学部の学生、および学部科目として履修する総合人間学部生は、初回授業に必ず出席すること。定員を超えた場合には、履修動機により履修許可者を決めます。